厚付け~仕上げまで(ヘコミによるペコペコを止める。)

キメの細かいエポキシ樹脂系鈑金パテ

ペコドメ君

GBR-6280 (300g セット、1kg セット、3kg セット)

本品は近年、鋼板の厚みが薄くなりポリエステル系のパテでは補修が難しくなっている特殊処理鋼板の乗用車や大型車両、特殊車両、船舶、ジェットスキー、ヨット、木、FRP・カーボンファイバーやアルミ製ボディー補修用に開発された**エポキシ樹脂系の鈑金パテ**です。加熱硬化タイプですがパテのキメが細かく低収縮の為に厚付けから仕上げまでが可能で、仕上げまでに何度もパテ塗り・硬化・研磨作業をすることなく作業工程を短縮することも可能です。また、鋼板のヘコミによるたわみ(ペコペコ)を抑える効果もあるため、引き出し鈑金の作業も効率化出来ます。

■使用方法

- 1. 鋼鈑の研磨・脱脂などの下地処理を十分に行い、パテ付けしてください。
- 2. 主剤と硬化剤の配合は重量比で主剤:硬化剤=100:50(2:1)ですので必ず電子天秤などで計量してから 均一に十分に練ってください。(配合比を間違えたり、練りが十分でないと硬化不良が原因でサフェー サーや塗装に影響します。)
- 3. パテ付けは初めに鋼板に対して十分にしごき塗りをして鋼板の下地にパテを十分に馴染ませてからパテ盛り してください。
- 4. 硬化は**約 50℃で 50 分加熱乾燥**してください。
- 5. 硬化後、表面が十分に冷めてから P80~P120 のペーパーで研磨してください。(そのまま仕上げる場合は、徐々に番手を細かくして研磨してください。)
- 6. 研磨終了後は、清掃、脱脂後にサフェーサー、塗装が出来ます。

■注意事項·警告·応急処置

- (1)硬化時間は気温により多少時間が異なります。
- (2)主剤や硬化剤の付いたヘラや練り合わせたパテを元の容器に入れないでください。
- (3)主剤と硬化剤は冷暗所に保管してください。火気又は直射日光の当たる場所に置かないでください。
- (4)使用する際には換気をよくして蒸気を吸い込まないようにしてください。もし気分が悪くなった場合は、使用を止めてその場から離れ安静にしてください。
- (5)使用するときは出来るだけ皮膚に触れないようにして、保護手袋などを使用してください。
- (6) 研磨時に発生する粉塵等は吸入しないでください。
- (7)取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分行ってください。
- (8)皮膚に付着した場合は多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化がある場合には医師の相談を受けてください。
- (9)目に入った場合は多量の水で洗い、すみやかに医師の相談を受けてください。
- (10)幼児の手の届くところに置かないでください。

製造・販売元

有限会社アール・イー・ティー

埼玉県北足立郡伊奈町寿1-150 TEL 048-728-4972 URL http://www.ret-jp.com